

整序・語形変化 No.3(総合ミックス)

L2 発展

Class _____ No. _____ Name _____

レベル:L2(自校作成・大阪C問題レベル)	目標時間:15分	満点:100点(自己採点)
-----------------------	----------	---------------

最終回は5つの型のミックス。本番と同じで「どの型か」の見きわめから始まります。語群を見て3秒で型の名前を言えるか——それが仕上がりのチェックです。

設問 場面に合う正しい英文を作ろう。並べかえの問題は、3番目と5番目に来るものの組み合わせを選ぶ。

問1(15点) 次の対話の()内の語を、最も適切な形にしたものはどれか。 A: I love this song. B: Me too. It(sing)by many people around the world. ア sings イ singing ウ is sung エ is singing	()
問2(15点) 次の対話の()内の語を、最も適切な形にしたものはどれか。 A: You two are always together! B: Yes. We have(know)each other for ten years. ア known イ knew ウ knowing エ know	()
問3(15点) 次の日本文に合うように[]内の語(句)を並べかえるとき、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「彼は父親と同じくらい背が高い。」 He [is / as / tall / as / his father]. ア 3番目:as / 5番目:tall イ 3番目:his father / 5番目:as ウ 3番目:is / 5番目:as エ 3番目:tall / 5番目:his father	()
問4(15点) 次の日本文に合うように[]内の語(句)を並べかえるとき、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「彼女が撮った写真は、とても美しかった。」 The pictures [she / took / were / very / beautiful]. ア 3番目:took / 5番目:very イ 3番目:were / 5番目:beautiful ウ 3番目:very / 5番目:she エ 3番目:beautiful / 5番目:took	()
問5(20点) 次の日本文に合うように[]内の語(句)を並べかえるとき、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「駅への道を教えていただけませんか。」 Could you [tell / me / the way / to / the station]? ア 3番目:me / 5番目:to	()

イ 3番目:to / 5番目:the way ウ 3番目:the way / 5番目:the station エ 3番目:tell / 5番目:me	
--	--

問6(20点) 次の日本語に合うように[]内の語(句)を並べかえるとき、3番目と5番目に来るものの組み合わせはどれか。 「テーブルの上にあったケーキを食べたのは、だれですか。」 Who ate [the cake / that / was / on / the table]? ア 3番目:was / 5番目:the table イ 3番目:that / 5番目:on ウ 3番目:on / 5番目:was エ 3番目:the table / 5番目:that	()
---	-----

とき終わったら かかった時間(分 秒)→ 次のページの解説で自己採点 → 得点(/100点) まちがえた問題こそ宝。解説の「誤答の切り方」まで読むと、次の1枚で点が変わる。

解答一覧(まず自己採点)

問1	問2	問3	問4	問5	問6	得点
ウ	ア	エ	イ	ウ	ア	/100

問1 正解 **ウ**(15点) | **by(～によって)は受け身の最強の目印**

根拠 by many people(多くの人によって)がある——歌は「歌われる」側なので受け身<be+過去分詞>。sing の過去分詞は sung。It is sung by many people around the world.

誤答の切り方

ア	sings だと「歌が(何かを)歌う」ことになる。
イ	singing だけでは be動詞がなく、文にならない。
ウ	is sung——受け身。by とセットで完成する。
エ	is singing は「歌が今歌っている最中」——主語との関係が逆。

🔑 この形式のコツ by+人 を見たら受け身をまず疑う。sing-sang-**sung** のような不規則変化は、受け身・現在完了の両方で使う——3段変化の3つ目まで正確に。

問2 正解 **ア**(15点) | **have のあとは過去分詞——know-knew-known**

根拠 for ten years(10年間ずっと)+ have があるので現在完了。know の過去分詞は known。We have known each other for ten years.

誤答の切り方

ア	known——have+過去分詞の現在完了。for とセット。
イ	knew は過去形。have のあとには置けない。
ウ	knowing では現在完了にならない(know は進行形にもしない)。
エ	know(原形)も have のあとには置けない。

🔑 この形式のコツ have を見たら次は過去分詞——know-knew-known / see-saw-seen / take-took-taken。過去形と過去分詞がちがう動詞ほど狙われる。3段変化は「音読で」覚えるのが最速。

問3 正解 **エ**(15点) | as ~ as は「as たたみ as」のサンドイッチ

根拠 完成文=He is as tall as his father. 並び=①is ②as ③tall ④as ⑤his father。「同じくらい～」は<as+形容詞+as+相手>——形容詞を2つの as ではさむ。

誤答の切り方

ア	as が3番目になるのは is の直後に tall を置いた並び。as が先。
イ	his father が3番目では相手が形容詞より先に来てしまう。
ウ	is が3番目になるのは He の位置がずれた並び。
エ	is → as tall as → his father。3番目 tall・5番目 his father。

🔑 この形式のコツ as ~ as の整序は「1つ目の as→形容詞→2つ目の as→相手」の一本道。not as ~ as(～ほど…ない)まで含めて型で覚える。

問4 正解 **イ**(15点) | <名詞+主語+動詞>のかたまり+文全体の動詞

根拠 完成文=The pictures she took were very beautiful. 並び=①she ②took ③were ④very ⑤beautiful。The pictures she took(彼女が撮った写真)=関係代名詞省略のかたまりが主語。写真は複数なので were。

誤答の切り方

ア	took が3番目だと she と離れる。she took はセット。
イ	she took → were → very beautiful。3番目 were・5番目 beautiful。
ウ	very が3番目では were の置き場がなくなる。
エ	beautiful が3番目では文の順が組めない。

🔑 この形式のコツ No.1で学んだ接触節(名詞+主語+動詞)の応用——今回はそのかたまりが主語になる。「どこまでが主語か」に線を引いてから、文全体の動詞(were)を置く。

問5 正解 ウ(20点) | tell+人+物の「物」が the way to ~ にふくらむ

根拠 完成文=Could you tell me the way to the station? 並び=①tell ②me ③the way ④to ⑤the station。<tell +人+物>の「物」=the way to the station(駅への道)。道案内の決まり文句。

誤答の切り方

ア	me が3番目になるのは tell が先頭でない並び。
イ	to が the way より先には来ない。the way to ~ のかたまり。
ウ	tell me → the way → to → the station。3番目 the way・5番目 the station。
エ	tell が3番目では Could you とつながらない。

🔑 この形式のコツ Could you tell me the way to ~? は道案内のワンフレーズ暗唱枠。<動詞+人+物>の「物」が長くなっても、型(人→物)は変わらない——かたまりの中を先に完成させる。

問6 正解 ア(20点) | 関係代名詞 that+was——「物」の説明のドッキング

根拠 完成文=Who ate the cake that was on the table? 並び=①the cake ②that ③was ④on ⑤the table。the cake+「それはテーブルの上にあった」を that でつなぐ。物が先行詞なので that(which でも可)。

誤答の切り方

ア	the cake → that → was → on → the table。3番目 was・5番目 the table。
イ	that が3番目になるのは the cake が先頭でない並び。
ウ	on が was より先には来ない。be動詞→場所の順。
エ	the table が3番目では説明の中身が組めない。

🔑 この形式のコツ 仕上げの確認——「名詞+that+動詞」(主格)と「名詞+主語+動詞」(省略・問4)の2つの顔を見分けられれば、関係代名詞の整序は完成。語群に that が「あるか・ないか」が最初のチェックポイント。

今日の文法メモ——まちがえた問題の型をここで確認

問1	受け身——by が最強の目印。不規則変化は3つ目(sung)まで
問2	現在完了——have+過去分詞。know-knew-known
問3	as ~ as——形容詞を2つの as ではさむ
問4	接触節が主語——「どこまでが主語か」に線を引く
問5	tell+人+物——物が the way to ~ にふくらんでも型は同じ
問6	関係代名詞 that——語群に that があるか・ないかを最初に見る

もう一段のぼる 整序6枚はこれで完成。「型の名前を3秒で言う」練習は、条件英作文の組み立てにそのままつながる——次は書く力の最終関門へ。

先生向け・運用ノート 自校作成・難関校向け(15分+自己採点)。6枚を通して使うと、L1→L2で「見える文法→見えない文法」の階段になっている。配点は問1~4各15点・問5~6各20点。